★ 提案 62 の賛成意見 ★

California の死刑制度は失敗しました。納税者は、実行 1 件につき、3 億 8400 万ドルの経費で、1978 年から、13 件を実行するのに 50 億ドル以上を費やしてきました。

死刑は、被害者の遺族に対する中身の無い約束であり、無実の人まで刑に処すという避けられない危険性を伴います。

62 に賛成することは、この経費がかかる、欠陥のあるシステムを厳格な終身刑と仮釈放のチャンスゼロにとりかえるのです。

提案 62、死刑は、厳格な終身刑にとってかわられます。これらの最悪犯罪の有罪判決が、けっして解除されることはありません。殺人犯は、死刑囚にあたえられる高額な独房に収容される代わりに、他の最大のセキュリティにある受刑者と一緒に収監されます。

労働と損害賠償

それ以外の場合は、憲法で保証される数十年にわたる控訴の間に、死刑囚の一員として法廷に座る犯罪者は、代わりに、働いて、その遺族に賠償を支払わなければなりません。

被害者遺族にとって実際の閉鎖

「California の死刑システムは、私達、遺族にとって、長く、苦渋の試練です。妹を殺した犯人が、数えられないほど多くの聴聞を通して座っている間、私達もこの悲劇を追体験し続けているのです。死刑は、司法の中身の無い約束なのです。仮釈放なしの終身刑は、事実上の閉鎖をもたらすでしょう。」—Beth Webb, 彼女の妹は、Orange 郡のヘアサロンでおきた大量銃撃事件で、他の 7 人と殺害されました。

公平な分析によって確認される大幅なコスト削減

州の独立司法アナリストは、提案を確認しました。62 は、年間 1 億 5000 万ドルを節約します。死刑判決は、刑務所での生活よりも 18 倍以上の経費がかかります。資金源は、教育、公安、実際に機能する犯罪防止に、よりよく費やすことができます。

死刑システムの欠陥は根深い

California は、深刻な問題のため、10 年以内に誰も処刑しません。40 年近く、試みられた修正すべては、死刑システムを機能させるのに失敗してきました。単に、機能できないものだからです。

「私は、California の死刑法を用いて殺人犯を起訴していましたが、高いコスト、終わりなき遅延、犯罪阻止においてまったく有効性を発揮しないことによって、私達には、死刑システムを仮釈放なしの終身刑に取り替える必要がある、と納得したのです。」—John Van de Kamp, 前口サンゼルス 地方検事ならびに前 California 州司法長官
無実の人を処刑する危険性は現実

死刑を宣告された後に、DNA 鑑定技術と、新しい証拠によって、死刑囚 150 人以上の潔白が証明されています。California 州では、66 人について、彼らの無実を示す新しい証拠のおかげで、殺人の有罪判決が覆されています。

Carlos DeLuna は、1989 年に処刑されましたが、後におこなわれた独自の捜査で、無罪が証明されています。無罪の人を処刑することは、二度と取り返しができない過ちなのです。

前死刑支持者：62 に賛成

「私は、1978 年に、California に死刑を復活させるキャンペーンを先導しました。お金のかかる過ちでした。今、自分達が助けようとしていた被害者の遺族の方々をただ傷つけ、納税者の税金を無駄にした、とわかっています。死刑では修繕することはできません。私達にはそれを取り替えて、永久に殺人者達を閉じ込め、彼らを労働させ、進んでいく必要があるのです。」—Ron Briggs, California の死刑システムを構築するキャンペーンを導きました。

www.YesOn62.com

JEANNE WOODFORD、前死刑囚棟監督官

DONALD HELLER、California 州死刑法創案者

BETH WEBB、2011 年に殺害された被害者の姉

★ 提案 62 の賛成意見に対する反論 ★

California の死刑は欠陥なしだ；意図的に妨害されたのだ。

提案 62 の主要なサポーター達 (ACLU のような) は、死刑を密かに傷つけることに数十年を費やしてきました。ところが、今は廃止を主張しているのです。

被害者達のためにも、彼らを勝たせてはなりません！

私達全員が、California における死刑は、機能していない、と合意しているのです。解決法は、死刑を改善することで、終結させることではありません。California の最前線検事と、私達の選出地方検事 58 名のほぼ全員に、それを修正する計画があります。

提案 62 に答えることはできません (反対) を投じることで始めましょう！

残忍な殺人犯の裁判は無限で、取るに足りない控訴、死刑囚に数十年を費やすために、システムは高額なものです。提案 62 の支持者は、これらの凶悪犯に生涯医療、住宅、食事、および権限を付与することが、お金を節約する、とあなたに信じさせたいのでしょうか？彼らが欺いているのは誰ですか？

私達には死刑は必要ない、と言っています。本当でしょうか？

年間、California では約 2,000 人の殺人犯がいます。その最悪の中の最悪の、およそ 15 名が死刑宣告をうけます。彼らは誰でしょうか？

• 大量殺人犯 / 連続殺人犯 • 被害者をレイプ / 拷問した殺人犯 • 児童幼児殺人犯 • テロリスト

提案 62 の支持者に質問してみてください。：つまり、「仮釈放のない終身刑」を宣告された殺人犯が、脱獄し、再び殺人を犯す、看守を殺すとしたら、どのような処罰が与えられるのでしょうか？仮釈放のないもう一つの人生でしょうか？

提案の支持者 62—役者は—あなたにこんな映画の筋書きを信じさせたいのです。しかし、はっきりしましょう。California の死刑囚には無実の人はいないのです。彼らは、いまだに係争中の 1989 年から、テキサスからの一判例を引用するのです。California 州は無実の人をけっして処刑したことはなく、これからも処刑しません。

被害者の遺族と法執行機関に参加して、提案に NO (反対) を投じてください。62!

www.NoProp62YesProp66.com

MICHELE HANISEE、会長

Los Angeles 郡の副地方検事の会

MARC KLAAS、12 歳で殺害された Polly Klaas の父親

LAREN LEICHLITER、会長

San Bernardino 郡副保安官の会

★ 提案 62 の反対意見 ★

提案 62 に NO(反対) 票を投じるのに私達に加わってください！
 提案 62 が何をおこなうか、はっきりしましょう。
 提案 62 は、最悪の殺人犯が、自分達が恐ろしい犯罪をおかし、その被害者遺族の痛みを蔑ろにした後で、数十年も、納税者の税金で、生きていられる、と言っているのです。
 死刑は、児童殺人者、性的暴行(レイプ) / 拷問殺人者、連続殺人者、警察官殺人者など、極悪殺人者のみにかざられています。年間、California での約 2,000 名のわずか 1 - 2% が死刑宣告で処刑されています。
 提案 62 は、これらのほとんどの凶悪犯罪は、これ以上の処罰レベルがないようにしなければならぬ、と言っています。私達は同意しません。最も凶悪な犯罪者に対しては、死刑に処する必要があるのです。私達誰もが、California の死刑システムが崩壊していることをわかっています。死刑囚には、現在、判決を否定し、次々と、取るに足りない控訴をおこなうことが可能です。
 回答は、California の死刑法を改善することで、終結することではありません。
 公安を危うくし、被害者の遺族に判決と閉鎖を拒否し、最も恐ろしい殺人者に報酬を与えることを理由に、検察、法執行機関、および殺人の被害者の遺族は、提案 62 に反対しています。
 提案 62 の支持者は、誤って有罪判決を受けた死刑囚を処刑されることから守っていると、あなたを信じさせたいのです。
 しかし、*San Francisco Chronicle* 紙との会談で、Jerry Brown 知事(前司法長官)は、California の死刑囚には、無実の受刑者は存在しないと述べました。(2012 年 3 月 7 日)
 提案 62 の支持者は、納税者の税金を節約する、と言っています。彼らが欺いているのは誰ですか？
 提案 62、納税者は、食事、衣服、家、警護に義務があり、老衰で亡くなるまで、残忍な殺人犯に医療を提供する、と言っています。心臓移植をおこなうとまで！
 それこそ、前 California 財政長官、Mike Genest ストが「提案 62 は 1 億ドル以上かかるであろう」と言っている理由です。

提案 62 が被害者を守らず、納税者を守らず、ただ提案 62 をおこなう者だけを守るとしたら？
 提案 62 は、家族を誘拐し、両親の目の前で子供たちを拷問し殺害し、父親を殺害し、母親は、殺す前に何度もレイプし、あげくに殺害した残忍な連続殺人犯、Charles Ng 守るのです。
 ングは、30 年以上前に犯罪を犯し、ほぼ 15 年も控訴で裁判を遅らせ、最終的に裁判がおこなわれ、判決が下り、死刑の有罪判決を受けたのがほとんど 20 年も経っています。現在、いまだに死刑囚ですが、自分の処刑を遅らせるために控訴しており、彼の被害者達が永遠に口を閉ざしてから、長い年月が経ってしまっています。
 提案 62 が他に守るのは誰でしょうか？
 12 歳の Polly Klaas を誘拐し、性的暴行をくわえ、拷問した Richard Allen Davis。
 8 歳の Michael Lyons 誘拐し、70 回刺す前に、レイプし、拷問した連続殺人犯 Robert Rhoads。
 など、彼らのような何百という犯人たち。
 California の死刑囚には以下のような殺人犯も含まれています。• 殺害者 1,000 人以上 • 子供 226 人 • 治安官 43 人 • 殺害される前にレイプか拷問された 294 名の被害者
 American Civil Liberties Union アメリカ自由人権協会は、死刑を廃止をサポートしています。つまり、システムを泥で汚したすべての取るに足りない控訴をおこなう、とても同類の人々なのです。今、彼らは、死刑を廃止すべきであると主張するために、自分達が作りあげた問題を使用しています。
 欺かれてはなりません。私達に加わって、提案 62 に NO 反対を投じましょう！
 詳細は、www.NoProp62YesProp66.com をご覧ください。
MIKE RAMOS、San Bernardino 郡地方検事
MARC KLAAS、12 歳で殺害された Polly Klaas の父親
MIKE DURANT、会長
 California 保安官調査協会

★ 提案 62 の反対意見に対する反論 ★

提案 62 に賛成には、厳格な終身刑が求められます。なぜ、お金がかかる、欠陥のある死刑システムに払い続けるのか？
 提案 62 が、生涯、最凶悪の殺人犯を閉じ込めて、死刑囚にかかる莫大な経費を終らせます。これらの殺人犯は、二度と仮釈放させないで、自由になることはありません。彼らは労働して、被害者の遺族への損害賠償を支払わなければなりません。
 死刑判決を受けたほとんどがすでに、死刑判決の 99% がけつて実行されないため、刑務所で一生を終えています。いまだに、死刑囚に住む所をあたえるために 18 倍もお金がかかり、仮釈放なしの終身刑より、彼らの検事にお金を払っています。
 提案 62 に賛成して、年間 1 億 5000 万ドル節約する州の超党派の財政顧問-司法アナリストが、提案を確認しました。62 は納税者にとって、年間 1 億 5000 万ドルを節約します。この投票者ガイドにある分析をご自分のためにお読みください。
 38 年間の失敗

提案の反対者 62 は、死刑システムが崩壊していることを認めています。実際、このシステムをつくった死刑支持者達は、現在、それを修正するための数多くの試みにかかわらず、失敗したことを認めています。1978 年から、納税者は死刑で 5 億ドル費やし、いまだに、ここ 10 年間で、たったひとつの処刑さえもおこなえていないのです。
 長く、経費がかかる控訴手続きは、無実の人が誤って処刑されないために、憲法によって委託されています。これが変わることはできません。提案に賛成を投じてください。62 何億ドルも節約し、極悪殺人犯を閉じ込めて、働かせ、被害者遺族への損害賠償をおこなわせるために。
ROBYN BARBOUR、1994 年に祖母が殺害されています
JOHN DONOHUE、経済学・法学博士
 Stanford ロースクール
RON BRIGGS、1978 年に死刑を復活させるキャンペーンを率いた。